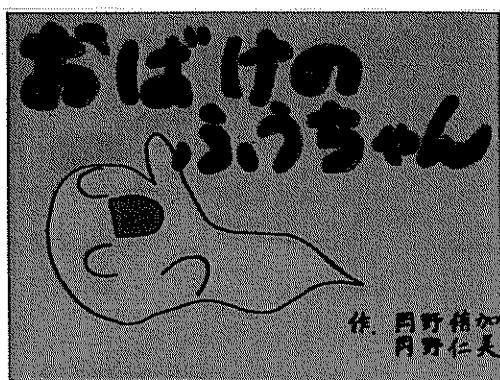


## 第9回手づくり紙芝居コンクール審査結果発表

手づくり紙芝居コンクールの最終審査会が、去る11月3日に行われました。応募作品109点の中から、予備審査を通過した12作品を、当日制作者本人による実演によって最終審査が行われ、以下の賞が決定されました。

### 優秀賞

ジュニアの部 「おばけのふうちやん」



(あらすじ)

おばけの国の人間学校に通うことになったおばけのふうちやん。人間をおどろかすために、たくさんの勉強をして、人間界にしゅ業に出かけます。ふうちやんが、人間をおどろかそうとあたりをさまざまよっていると、いろんな不思議な所に行ってしまいます。そこで、ふうちやんは、おどろかす方法を見つけようとするのですが、なかなかうまくいきません。さて、ふうちやんは、人間をおどろかして、りっぱなおばけになれるのでしょうか。

和歌山市立雄湊小学校4年・2年  
岡野 侑加 岡野 仁美

一般の部 「パンダのこんちゃん」



(あらすじ)

パンダのこんちゃんは、お母さんと二人で暮らしています。

こんちゃんは、みんなと色が違うパンダに生まれてきました。

そのことで、とても気持ちが、ひねくれていつも、お友達に悪いことをしたり、お母さんのせいだと、お母さんを苦しめてきました。

ある日、お母さんが病気になります。

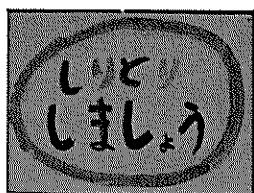
「もし、死んでしまったら……」と思った時、お母さんに対する気持ちに変化がおこります。

日高郡美浜町  
鳴海 潤子 森山 祐子

## 奨励賞

### 《ジュニアの部》

しりとりしましよう



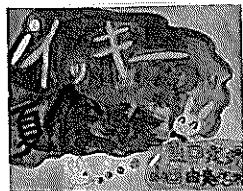
宮里 紅葉 (和歌山市立和歌浦小学校 1年)

三川じまんゆめいっぱい



寺本 里穂 林 真奈美 日向 智絵  
久保 燐弥 楠本 希美  
(大塔村立三川小学校 2年・1年)

イッキーの夏体験



山口 実輝 山口 由貴  
(那智勝浦町立宇久井小学校 6年)

### 《高校生・一般の部》

明治維新の志士 久保秀景の生涯



印南町民話研究グループ

大きな古い木



太田 雄司 (田辺市上屋敷町)

かくれんぼ



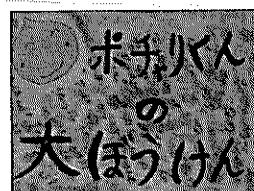
芝 あずさ (中津村立大星小学校 5年)

小さないのち



吉田 英恵 (橋本市立紀見北中学校 3年)

ポチャリくんの大ぼうけん



谷口 智紀 (橋本市立三石小学校 3年)

ぞうくんのおひっこし



宮原 久視子 (和歌山市西庄)

伊藤君のなつやすみ



中居 剛 田宮 維之 渡上 千聰  
児玉 聰 志賀 暢康 恩知 大輔  
(県立紀伊コスモス養護学校 高等部 3年)

## 県立図書館百年史編さんだより②

### —私立和歌山図書館の設立趣意書—

私立和歌山図書館のことについては、本誌12号の「県内図書館覚書」で触れましたが、今回は雑誌『紀伊教育』第118号(明治36年5月発行)に掲載された設立趣意書を紹介します。

國家の隆盛は富国強兵に基すといえども、先ず國民の元氣を振起し、農を励まし、商工を勧め、もってその基礎を作らざるべからず。これ國民教育の特に必要なるゆえんなり。しかりといえども教育の方法たる、一にして足らず。かの家庭教育、学校教育等の如きは言うも更なり。いやしくも人智を増進すべき図書館・博物館・植物園・水族館の如き、皆この範囲中に属すといえども、なかんずく私が信じて時下の急務となすものは図書館を設立し、もって学校教育の及ばざる所を補足するにあり。

聞く。文明をもって称せらるる国々においては、小学校と図書館とは、市町村必須の設置にして、いやしくも人の住する所、百戸に1校1館あり。(中略)

西洋諸国の教育に熱心なる實に盛んなりと言うべし。近時我国にも大いに図書館設立の必要を認め既にこれが為、一私人にして十数万の費を投じたるすらあり。我が県下また新宮に田辺に、既に図書館設置の挙ありたるも我が和歌山市においてまだこの設立を見ざるは實に遺憾と言うべし。吾人大いに感ずる所あり。当市有田屋町南ノ町に「和歌山図書館」と言うを設立し、学校以外の教育を普及せしめ、左の目的を達せんと欲す

1. 小学児童中、不幸にして半途退学せし者に講学の途を得せしむる事
2. 中学師範学校に入学せんと欲する者に多くの費用を要せずして其他諸学校の受験準備をなさしむる事
3. 普通教育を受けし者に、高等の学科を講習するの道を与うる事
4. 在学の中學、師範学校生徒、及び小学児童に、学科の予習復習の便を与え、且つ高尚なる娯楽を与うる事
5. 学校教師若くは篤学者に、研究の便を与うる事
6. 実業家として、新知識を得、新発明の基礎を作らしむる事
7. 昼間読書の暇なき者をして夜間読書の快味を得せしむる事
8. 老人、婦女子に、有益にして高尚なる娯楽を与うる事
9. 一般の人に読書の趣味を知らしめ、風俗改良の端緒を開く事
10. 効果若くは、有数にして容易に得難き図書を閲覧し得る事

實に一の図書館は斯の如く、世人を裨益せしむるものなれば、歐米諸国の、大いに力を此の事業に尽くすも、宜なりと言うべし、微力なる吾人の自ら圖らず図書館を設立せんと欲する所以もまた實にここに存す、有志諸君、吾人が微舉を贊し、速やかに此の目的をして達するを得せしめ給わば、これ實に國家の慶時なりと言うべし

明治三六年五月

発起人

和歌山第二男子高等小学校長  
和歌山第一男子高等小学校長  
和歌山女子高等小学校長  
和歌山県海草郡視学  
和歌山英語研究会長  
書肆  
書肆

沖野岩三郎  
宮本孫太郎  
間宮陳忠  
竹本致知  
須藤丑彦  
瀧本幸吉郎  
津田源兵衛  
宮井宗兵衛  
ほか(四書肆)

私立和歌山図書館は明治36年5月23日、開館式典を行いましたが、その開催通知の際、この趣意書を配布したそうです。発起人の中に教育関係者のほかに書肆(本屋)が6人も名を連ねている点が、特に注目されます。

(文責 資料課長 須山)

# 図書館カレンダー

(平成15年1月～平成15年4月)

1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4 月初 休館日
5 コンサート 休館日	6 休館日	7	8	9	10	11 おはなし会
12 祝日 休館日	13 振替 休館日	14	15	16	17	18
19 休館日	20	21	22	23	24	25 おはなし会
26 休館日	27	28	29	30	31	

2月

日	月	火	水	木	金	土
						1 月初 休館日
2	3 休館日	4	5	6	7	8 おはなし会
9	10 休館日	11 祝日 休館日	12	13	14	15
16	17 休館日	18	19	20	21	22 おはなし会
23	24 休館日	25	26	27	28	

3月

日	月	火	水	木	金	土
						1 月初 休館日
2	3 休館日	4	5	6	7	8 おはなし会
9	10 休館日	11	12	13	14	15
16	17 休館日	18	19	20	21 祝日 休館日	22 おはなし会
23	24 休館日	25	26	27	28	29
30	31 休館日					

4月

日	月	火	水	木	金	土
		1 月初 休館日	2	3	4	5
6	7 休館日	8	9	10	11	12 おはなし会
13	14 休館日	15	16	17	18	19
20	21 休館日	22	23	24	25	26 おはなし会
27	28 休館日	29 祝日 休館日	30			

開館時間： 火～金  
土・日

閲覧室 10:00～19:00 児童室 10:00～17:00  
閲覧室・児童室 10:00～17:00

図書館だより

第14号(平成15年 1月 8日)

発行 和歌山県立図書館

〒641-0051 和歌山市西高松一丁目7番38号 Tel : 073-436-9500  
<http://www.wakayama-lib.go.jp/> Fax : 073-436-9501